

ケーススタディ

(株) さかもとが、生産性が高く、コスト効果の高いソリューションを複写市場に提案



2台の HP PageWide XL 5000 MFP により、さかもとは高速で高画質の大判出力を提供

チャレンジ

- さかもとは高画質の大判モノクロ及びカラー出力サービスを、その顧客と同業の複写業者に提供したいと考えた

ソリューション

- さかもとはHP PageWide XL 5000 MFP2台に投資し、大量のモノクロ及びカラー出力サービスを業界に提供する、出力センター「Par」を構築

- HP SmartStream softwareはさらなる効率性とワークフローの流れを提供

結果

- さかもとは現在1分間にA1サイズ28枚という高い生産性を顧客に提供
- HP PageWide XL 5000 MFP により、さかもとは1台のプリンターでモノクロとカラー両方を出力可能
- HP SmartStream softwareはより速いファイル処理を行い、出力速度の向上に貢献
- 画質の高さで顧客も驚き
- HP SmartStream softwareは生産性とオペレーター効率を上げ、出力にかかる時間を最大90%短縮
- 大容量スタッカーは大量の出力物の排紙が適切で、手作業による確認が必要ない。



「HP PageWide XL 5000 MFPを導入する前は、LEDプリンターによる大判出力サービスを行っていましたが、しかし、画質の面で顧客に満足していただけなかった。HP PageWide XL 5000 MFPはこの問題を完全に解決しました。画質は最高、細かな文字や線の出方は素晴らしいです。」

— (株) さかもと 業務部部长、三浦秀俊氏

クリエイティブ&コミュニケーション
SA HP MFP TO
(株) さかもと

(株) さかもとは1948年に設立された、大分市に拠点を置く複写業者。顧客がコスト削減のため、出力の内製化を始めたことにより、ビジネスの拡大に苦戦していた。そのため、顧客や同業の複写業者に出力サービスを提供する出力センター「Par」を構築した。

「このプリンターは本当にマジックボックスです。HP PageWide XL 5000 MFPはモノクロとカラーが同じスピードと同じコストで出力することができ、現在の割合は80%がモノクロ、20%がカラーですが、モノクロとカラーを同価格で展開することで、半々の割合を達成することができます。」

- (株) さかもと代表取締役、坂本憲治氏

セクター:
複写業者

企業名:
(株) さかもと

ロケーション:
日本

HP ソリューション:
HP PageWide XL 5000 MFP
HP PageWide XL 大容量スタッカー
HP PageWide XL トップスタッカー
HP SmartStream software

ウェブサイト:
oita-sakamoto.co.jp



Sign up for updates
hp.com/go/getupdated

チャレンジ

高速で安定した出力サービスの提供を可能に

日本では、多くの複写業者は、自社で大判カラープリンターを保有している。しかし、その速度は遅く、コストはかさみがちで、納期がかかることが多々あり顧客と差別化が出来ていない。そのため、多くの顧客が自社内での出力を始め、複写市場の需要も減少している。

さかもとはそのビジネスを成長させるには、生産性の高い大判プリンターに投資してコストを削減する必要があると考えた。しかしこのような大きな投資を正当化するにはモノクロ及びカラーの大判出力の需要を早急に増やす必要があった。

「そこで、すでに大判出力の需要がある同業の仲間とのネットワークを構築することにしました。」(株) さかもとの業務部長、三浦秀俊は説明する。「顧客と同業者に高画質でコスト効果の高い、モノクロまたカラーの大判出力を提供する出力センターまたはハブを作りたかったのです。」

「出力センター」の構想には、高い生産性と出力サービスを手ごろな価格で提供することができる、パワフルで高速のプリンターが必要だった。長年のHPの顧客として、さかもとはアドバイスを求めた。

「調査したところ、HP PageWide XL 5000 MFP は大量で高画質の出力を速く行うことができ、複写業者と顧客に差をつけ、モノクロとカラーの大判出力の内製化の流れを抑えることができます。」(株) さかもとの代表取締役の坂本憲治は言った。「同時に、私たちがこの投資について考えている間、政府からのものづくり補助金制度がありました。「出力センター」のコンセプトで補助金に応募し、採択されました。」

ソリューション

出力センター『Par』は顧客、同業者とさかもとにWin-Win-Winが実現できると期待する。

さかもとは2台の HP PageWide XL 5000 MFPを購入し、1台は HP PageWide XL 大容量スタッカーで、もう1台はHP PageWide XL トップスタッカーを備えたものを購入した。プリンターは最高で1分間に A1サイズの用紙を14枚出力することができます。しかも一度にモノクロとカラーのジョブを混在することも可能、大容量スタッカーで出力物はきちんと順序通り、排紙される。HP SmartStream softwareはワークフローを最適化、高速処理に対応する。結果として、現在さかもとはより早い納期をお客様に提供できる。

忙しい時にはさかもとはA1用紙を1か月に何千枚も出力する。モノクロとカラー両方を1つのプリンターで、同じ速度とコストで出力できる点は、HP PageWide XL 5000 MFPの明らかな利点である。

「私たちはモンスターマシーン、HP PageWide XL 5000 MFPの速度に感心させられています。期待以上に速く、生産性は最高です。また、安定した画質は以前使用していた大判LEDプリンターの問題点を解決することもできたのです。」三浦秀俊氏

「生産性が上がったおかげで、私たちは顧客及び同業者向けのネットワークを構築し、出力量を増やし、全体としての出力コストを下げ、より良い価格を提供することができています。」と三浦秀俊氏はコメントする。

さかもとは主にモノクロとカラーの大判CAD画の出力に注力しているが、ポスターの需要も増えてきている。

結果

短納期、生産性と画質

さかもとはHP SmartStream softwareを有効に活用しており、これで生産性とオペレーター効率を上げ、最先端の出力を維持しながら出力にかかる時間を最大 90%短縮。1

「HP SmartStream softwareの機能の中で私のお気に入りの中の1つは、大量の出力を行っている際に、複数の項目を一括して設定でき、出力できることです。大変速く、便利です。」(株) さかもとの業務部長、田口哲郎は説明する。「さらに、大容量スタッカーで出力物が完璧にソートされて出てくることで、手作業で仕分けする必要がなく面倒がありません。」

HP PageWide XL 5000 MFPは様々なメディア、例えば普通紙や再生紙、ポスター、ポリプロピレン、タイベック等の媒体に出力することができ、さかもとに多様性を提供している。

「カラー、モノクロやどちらも混ざった絵も集中ワークフローで取り扱うことができ、当社の生産性は上がりました。」と三浦秀俊氏は結論づけた。「カラー出力の画質は美しいものです、そして短納期でも、高画質の出力をお届けできるのです。」

同価格でカラーとモノクロを提供できるおかげで、さかもとはカラー出力が現在の20%から、モノクロと同じ割合に増えるであろうと自信をもって予測している。

HP PageWide XL 5000 MFP は今ではさかもとの大判出力の中心的存在であり、さかもとが同業者と顧客の何千枚もの大判出力を生産することを可能にしている。同業の複写業者と手を組み、また高画質の出力を低コストで高速に提供することにより、内製化のトレンドを緩めることができます。

詳細はこちら
hp.com/go/pagewidexl

